

第15款 公債費

(単位:千円)

事業名		本年度	前年度	比較
第15款 公債費		99,288,426	100,130,907	△ 842,481
1項	公債費	99,288,426	100,130,907	△ 842,481
1目	元金	71,501,474	72,631,665	△ 1,130,191
	公債償還 P. 369	71,501,474	72,631,665	△ 1,130,191
2目	利子	4,426,790	5,254,121	△ 827,331
	公債償還 P. 369	4,426,790	5,254,121	△ 827,331
3目	公債諸費	83,952	147,142	△ 63,190
	県債事務 P. 369	83,952	147,142	△ 63,190
4目	繰出金	23,276,210	22,097,979	1,178,231
	公債管理特別会計繰出 P. 369	23,276,210	22,097,979	1,178,231

第15款 公債費 - 第1項 公債費

年度	4	事業名 (事項)	公債償還・県債事務・ 公債管理特別会計繰出	担当部課 担当者 連絡先	総務部 財政課 県債係 027-226-2096
会計名	一般会計			説明書ページ	222
予算科目	第15款 公債費 - 第1項 公債費				
事業期間	年 ~ 年	根拠法令			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額	99,288,426		1,227,022		98,061,404
(前年度)	100,130,907		1,300,071		98,830,836
(前々年度)	100,646,938		1,291,779		99,355,159
決算額					
(前年度)	97,833,515		1,300,071		96,533,444
(前々年度)	97,928,893		1,102,038		96,826,855
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連	
○県財政の健全性を確保するため、県債発行及び償還について適切に管理する。 ○資金調達方法の多様化・安定化のため導入した市場公募債の発行及び償還を管理する公債管理特別会計へ必要な財源を繰り出す。					
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳	
○一般会計において過去に借り入れた県債の定時償還及び利払等 75,528,264千円(内訳:元金71,501,474千円、利子4,026,790千円)				11 役務費	79,601
○一時借入金の利子支払 400,000千円				12 委託料	4,351
○県債発行に係る手数料等支払 79,601千円				22 償還金	75,928,264
○県債管理システム保守等 4,351千円				27 繰出金	23,276,210
○公債管理特別会計繰出金 23,276,210千円					
・市場公募債の発行に伴う、公債元金、公債利子、減債基金積立金(満期一括償還債に係る元金相当分)、発行手数料相当額等及び県民債の借換債に係る公債元金を公債管理特別会計へ繰り出す					